

男衾中学校校舎リニューアルへ

男衾中学校校舎大規模改修

設計業務を実施します！

男衾中学校の校舎は、昭和42年に建築された旧校舎(東側の校舎)と昭和60年に建築された新校舎(西側の校舎)があります。旧校舎は、町内の学校施設の中で最も築年数が経過しているため、老朽化対策が課題となっています。

町では、令和3年度に男衾中学校の耐力度調査を実施しました。調査の結果、①構造耐力、②健全度、③立地条件の3項目からなる耐力度は、国の基準を上回って

いました。コンクリートの劣化はありますが、改修工事を行うことで、引き続き利用できる建物状態であることを確認しました。

この結果に基づき、建物の長寿命化と教育環境の早期改善を図るため、男衾中学校校舎の大規模改修に係る事業に着手します。

今年度は、地域の方々との対話等による調整を図りながら、設計業務を実施し、改修工事に向けた準備を進めていきます。



現在の校舎外観

▶現在の旧校舎内



廊下



水道



トイレ

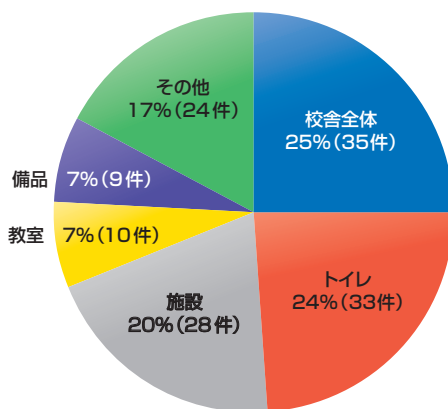


アイデアを募集しました！

町では、男衾小・中学校の児童・生徒および保護者、男衾中学校の教職員、男衾地区の住民の方を対象として、校舎の大規模改修に係るアイデアを募集しました。

44人の方から139件のアイデアが集まり、内訳は次のとおりです。

▶アイデアの内訳



各内訳で多かったアイデア

- 校舎全体／木質化・水道の自動水栓・防犯カメラ等
- トイレ／きれいに・洋式便器・多目的トイレ等
- 施設／多目的ホール・自主学习室・連絡通路等
- 教室／広めに・ICT教育機材の備え付け等
- 備品／ロッカー、下駄箱を大きく等
- その他／体育館に冷暖房設備・ナイター設備等

皆さんからいただいたアイデアを生かし、教育環境の改善に向け設計業務を進めていきます。
ご協力ありがとうございました。

☎教育総務課 (☎581・2121内線511)